



中野区立緑野中学校 学校便り

# 探求・創造・共生

令和 3年 6月 24日(木) 発行 第3号

## 「復活！緑野力」

校長 齊藤 久

6月3日(木)緊急事態宣言の再延長により延期されていた第12回体育祭が校庭で開催されました。天気予報は雨のため当日の開催が心配されましたが、爽やかな初夏の気候に恵まれ、生徒にとって思い出深い一日となりました。

私は緑野中学校へ着任した3年前『**緑野力 POWER OF MIDORINO**』と書かれた桃太郎旗が昇降口に幾つも掲げられているを見て、緑野力とはどんな力のことなのだろうか？学力のこと？部活動が盛んなこと？色々と考えたことがありました。2年振りとなる全校生徒による今年の体育祭で、着任した年の体育祭で躍動する生徒の姿から「緑野力」について生徒から教えてもらったあの記憶が蘇りました。

それは3年生の団体種目「大ムカデ」で起きました。クラス対抗のレースは女子のムカデからスタートしましたが、第1コーナーのカーブに入ったところで青团のムカデが大きく転倒し、転倒した勢いで生徒の足を結んでいた綱が複雑にからんでしまい、綱を走れる状態に修復した時には、他のクラスは男子チームのムカデへと襷が渡り、男子のムカデが出発し始めていた頃でした。その時に生徒達は想定外の行動を起こしました。諦めてかけていた青团女子のムカデに走り終えた他のクラス的女子達が自分たちの綱をほどくと青团女子と併走し応援を始めました。校庭を3年生の女子生徒の集団が大きな声で、声援をあげながら移動して行く姿に1,2年生の後輩たちも全員が立ち上がり、青团女子のムカデを応援し始めました。女子から襷を受け取った青团男子は、3年生全員と後輩たちの応援を受け、力の限り最後まで走りきりました。3年生全員が1つの集団となり、校庭を移動していく光景は、その場にいた多くの人の涙と感動を誘いました。そして、競技を終えた3年生へ大きな拍手が送られました。その瞬間、**緑野力とは、「最後まであきらめずに全力で挑む力、うまくいかずに困っている人には、そばへ行って励ましてあげる行動力、思いやりの心で支えてあげる優しい気持ち」**であることが分かりました。



今年の体育祭は感染予防対策のため伝統の大ムカデは残念ながら中止となりました。限られた種目、制限された時間の中での開催となりましたが、生徒は最後まで諦めず全力で思いやりの気持ちを持ち競技をすることができました。体育祭終了後の体育祭実行委員会のアンケートで「本気で全力で体育祭に臨めましたか？」の回答(5段階評価)は、「5」が77%、「4」が19%、肯定的な評価の合計は96%でした。

生徒は見事に『**緑野力 POWER OF MIDORINO**』を復活させてくれました。

# 上野区立緑野中学校 第14回体育祭





## 2年校外学習 TOKYO GLOBAL GATEWAY (TGG)

6月7日に、英語を使用する楽しさや必要性を体感することを目的として「TOKYO GLOBAL GATEWAY (TGG)」で「英語」を用いてチームでミッションに取り組みました。



生徒たちは飛行機内での会話や買い物の仕方、病院のドクターとの関わり方など、世界の国々を出身とするスタッフの支援をうけながら真剣にミッションに取り組んでいました。

## 第一回 オープンキャンパス

6月11日に年間3回計画しているオープンキャンパスを実施しました。

緑野小学校、北原小学校と平和の森小学校の本校学区域に住所のある児童、合計192名が参加しました。当日は生徒会執行部が作成した学校紹介ビデオの鑑賞と中学校の教員による授業を実施しました。

